取扱説明書

FF2 Feel Free

ワイヤレスコントローラー FF2

この度は弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書はワイヤレスコントローラーFF2の使用方法や安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をご使用ください。本書はいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。尚、本製品の各種設定変更はゲーム機とペアリングされた状態で行ってください。

- バイブレーション機能
- 加速度・ジャイロセンサー搭載
- 連射機能搭載（3 段階）
連射ホールド機能
- チャットボタン搭載
（SWITCH2 使用時のみ）
- マクロボタン搭載
（2 箇所）
- ゲーム機本体
スリープ解除機能

同梱品

・ワイヤレス コントローラー本体	×1 個
・USB Type-C ケーブル	×1 本
・取扱説明書	×1 枚

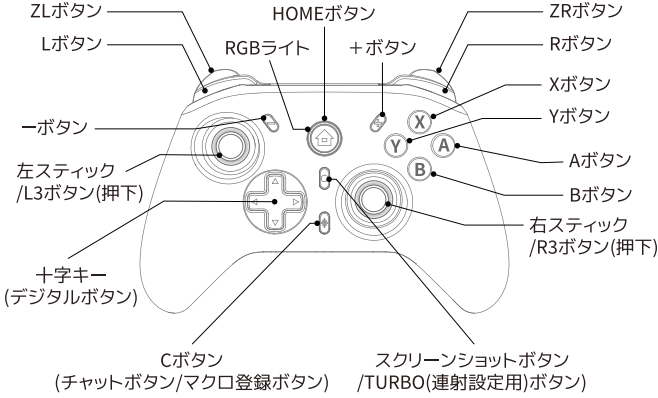
対応機種

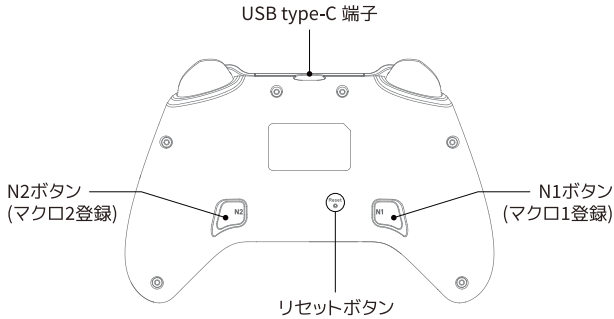
- SWITCH 2
- SWITCH
- SWITCH 有機 EL
- SWITCH Lite

MADE IN CHINA

年齢対象 15 才以上

各部名称





リセットボタンについて

動作が不安定な時などに押すことで、工場出荷状態に戻すことができます。精密ドライバーなどをご使用ください。

有線での接続方法(SWITCH1/2)

❶SWITCH本体をドックに差し込んで接続してください。
❷SWITCH本体の電源が入っていることを確認してください。
❸コントローラーとドックのUSB端子を付属のUSB Type-Cケーブルで接続することでコントローラーの同期が自動で完了します。
※同期完了後、コントローラーのバッテリーが満充電の場合はHOMEボタンが白色で点灯し、完全に充電されていない場合はHOMEボタンが白色で点滅します。SWITCH Liteは有線接続できません。

無線での接続方法

Bluetooth経由でSWITCH本体とコントローラーをペアリングする

! 必ず十分に充電してからおこなってください

❶SWITCH本体の電源を入れHOME画面から「コントローラー」→「持ち方/ 順番を変える」へ進みます。
❷「使いたいコントローラーの「L」＋「R」を押してください」の画面で**「L」＋「R」を押さず「HOME」ボタンと「Y」ボタンを3秒以上押し続ける**とペアリングを開始しHOMEボタンが白く点滅し始めます。
❸HOMEボタンが点滅から点灯に切り替わるとペアリング完了です。
※ペアリングしたコントローラーがうまく作動しない場合は再度（1〜3）の手順を繰り返して改めてペアリングを試みてください。

充電方法

HOMEボタンが赤く高速点滅すると、コントローラーの電池残量が少ない合図です。付属のUSB TypeCケーブルを使って充電を行ってください。

❶コントローラー本体のUSB Type-C端子に付属のType-Cケーブルを差し込みます。
❷USBケーブルをSWITCHドックのUSB端子またはACアダプタ（別売）に接続します。
❸充電が開始されると、HOMEボタンのLEDが赤くなりゆっくり点滅します。
❹充電が完了すると、HOMEボタンのLEDが消灯します。

SWITCH本体のスリープ状態解除方法

SWITCH本体のスリープ状態をペアリングされたコントローラー側からの操作で解除することが可能です。

SWITCH1の場合

〈スリープ解除方法〉

コントローラーのHOMEボタンを短く押すことでSWITCH本体のスリープ状態が解除され、SWITCH本体が起動します。

SWITCH2の場合

SWITCH2をコントローラー側からスリープ解除するには初期設定を行う必要があります。

〈初期設定方法〉※予めSWITCH2と本製品のペアリングが完了した状態で行なってください。

❶ジョイコン2が左右にセットされたSWITCH2本体をスリープモードにします。

❷SWITCH2本体がスリープモードになると本製品の電源も自動でオフになります(20秒程度時間がかかる場合があります)。電源がオフになると本製品のHOMEボタンと左右スティック周りのLEDが消灯しますので、その状態を確認してから本製品の**Yボタン＋十字キーの左ボタン＋HOMEボタン**の3つを本製品のHOMEボタンが紫色に点滅するまで同時に長押ししてください。

❸最後にSWITCH2にセットされた右のジョイコン2をSWITCH2本体から外し、右ジョイコン2のHOMEボタンを押してください。

❹本製品のHOMEボタンが3回点滅したあと消灯すれば初期設定完了です。

〈スリープ解除方法〉

コントローラーのHOMEボタンを短く押すことでSWITCH2本体のスリープ状態が解除されます。解除されない場合は初期設定が正しく完了していない可能性があります、再度初期設定を行ってください。

※初期設定は使用しているコントローラーがBluetooth経由で別のSWITCH本体や機器にペアリングされない限り、再設定を行う必要はございません。別の機器とペアリングをした際はスリープ解除設定が無効化されますので、再度初期設定を行って下さい。

スクリーンショット機能

スクリーンショットボタン(兼TURBOボタン)を短く押すことでゲーム画面の写真撮影できます。長押しすることにより動画撮影も可能です。

※撮影非対応のゲームでは機能しません。

連射機能

連射の設定ができるボタン(全14種)

十字キー

A B X Y L ZL R ZR L3 R3 ↑ ↓ ← →

連射機能設定方法 **例:Aボタンを連射設定にする場合**

TURBOボタン
(兼スクリーンショットボタン)
長押し

＋

Aボタン
1回押す

TURBOボタンを長押ししながら、連射設定にしたい任意のボタンを1回押すことで、連射状態に移行します。

上記の操作を繰り返し行うことで連射状態が以下のように切り替わります。



※連射ホールド状態は、連射設定にしたボタンを押さなくとも連射し続ける状態です。

連射速度を変更する

本製品の連射速度は3段階のスピードに設定することができます。

レベル1	レベル2	レベル3
5連射/秒	15連射/秒	25連射/秒

※1秒間の連射数は理論値です。

〈連射速度の変更方法〉

TURBOボタン
(兼スクリーンショットボタン)
長押し

＋

右スティック
上または下方向

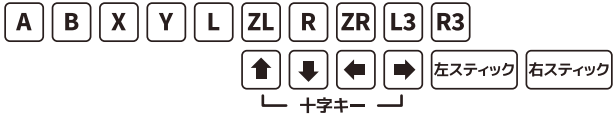
TURBOボタンを長押ししながら、右スティックを上に傾けると連射速度が上がり、逆に下に傾けると連射速度が下がります。

※連射速度の変更は、連射状態または連射ホールド状態中のみ有効です。

マクロ機能

本製品の背面に搭載された「N1・N2」の2つのボタンに、任意のコマンドと同一の動作を記憶(設定)させることが可能です。これをマクロ機能といいます。

動作を記憶(設定)することができるボタン(全16種)



マクロの登録方法 **例:N1ボタンに記憶させる場合**



Cボタン長押し中にN1ボタンを長押し

上記操作を行うことでマクロ登録モードへ移行します。マクロ登録モード中に任意のコマンドを入力し、最後にNボタン(今回の例ですとN1ボタン)を押すことでマクロ設定が完了します。各Nボタンに登録可能なコマンド数の**上限は25個**までです。

※マクロ登録モード中60秒以上操作の受付がない場合、自動的に登録モードは終了します。1度登録したマクロはコントローラーの電源をオフにしても記憶された状態を維持します。

登録したマクロの削除方法 **例:N1ボタンのマクロを削除する場合**



N1ボタン長押し中にCボタンを長押し

上記操作を行うことでマクロ削除モードへ移行します。マクロ削除モード中にマクロを削除したいNボタン(今回の例ですとN1ボタン)を押すことで設定したマクロが削除されます。

※Cボタンはチャットボタンとしての機能も兼ねているため、マクロ登録・削除モード中はゲーム画面がゲームチャット画面になる場合がありますが、操作を続けてください。

チャット機能(SWITCH2限定)

本製品をSWITCH2にペアリングしてプレイする場合、Cボタンがチャットボタンとして機能します。チャットをする場合、予めSWITCH2の設定が必要です。

バイブレーション機能

バイブレーションの振動の強さ ※初期設定はレベル3です。

バイブレーション機能の振動の強さは4段階に設定することができます。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
振動なし	弱振動(30%)	中振動(75%)	強振動(100%)

バイブレーションのレベルを上げる

Cボタン ✚ **十字キー↑**

Cボタン長押し中に十字キーの上を押す

バイブレーションのレベルを下げる

Cボタン ✚ **十字キー↓**

Cボタン長押し中に十字キーの下を押す

※Cボタンはチャットボタンとしての機能も兼ねているため、ゲーム画面がゲームチャット画面になる場合がありますが、操作を続けてください。

LEDライト設定

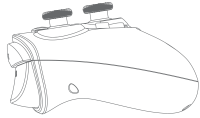
左右スティック部のLEDライトの色や点灯パターンは、左右スティックを同時に押し込む度に変化します。(全15パターン)

キャリブレーション(補正)

キャリブレーションとは、左右スティックの入力時の方向や角度、ジャイロセンサー(コントローラーの傾きを検知するセンサー)などの入力精度を再調整し、正しい動作ができるようにする機能です。

ジャイロセンサー補正

❶ コントローラを右の図のように水平に置きます。



❷ [マイナス ーボタン] ✚ [Bボタン]

ーボタンとBボタンを2秒以上長押し

❸ HOMEボタンが赤く高速点滅するとジャイロセンサーの自動補正状態に移行した合図です。

❹ HOMEボタンが消灯し白色に点灯すると補正完了となります。

左右スティック・ZL/ZRボタン補正

❶ [マイナス ーボタン] ✚ [HOMEボタン]

ーボタンとHOMEボタンを3秒以上長押し

❷ HOMEボタンが白くゆっくりと点滅するのを確認したあと、左右のスティックをゆっくり3回以上円を描くように動かしてください。その後ZL・ZRボタンを3回ずつ押してください。

❸ [マイナス ーボタン] ✚ [HOMEボタン]

ーボタンとHOMEボタンを同時に1回押す

❹ HOMEボタンが3回白く点滅すると補正完了となります。

故障かな？と思ったときは

「無線接続ができない」

●コントローラー本体のバッテリー残量を確認してください。
●ゲーム機本体のバッテリー残量を確認してください。
●「無線での接続方法」を確認してコントローラーをゲーム機に登録してください。
●無線接続の際は、最大で2分程度かかる場合があります。
●ゲーム機本体に多く(最大で8台)のBluetooth機器が接続されている場合、接続機器を解除する必要があります。＜設定→コントローラーとセンサー→コントローラーとの通信を切る＞を選択してゲーム機本体の指示に従ってください。
●本製品の背面にあるRESETボタンを押してください(工場出荷状態に初期化されます)。

「コントローラーが反応しない」

●無線接続の場合は、コントローラー本体のバッテリー残量を確認してください。
●ゲーム機本体のバッテリー残量を確認してください。
●コントローラーがゲーム機本体に登録されているか確認してください。
●コントローラーがスリープ状態になっている場合は、HOMEボタンを長押ししてください。
●ゲーム機本体の電源がOFFの場合は、電源をONにしてください。
●ご使用のゲームソフトがProコントローラーに対応しているか確認してください。
●本製品の背面にあるRESETボタンを押してください(工場出荷状態に初期化されます)。

「有線接続ができない」

●USBケーブルがコントローラー及びゲーム機本体に接続されているか確認してください。
●ゲーム機本体のバッテリー残量を確認してください。
●「有線での接続方法」を確認してコントローラーをゲーム機本体に接続してください。
●ゲーム機本体とコントローラーを本製品付属のUSB Type-Cケーブルで直接接続することはできません。
Type-C変換コネクター(別売)を使用してください。
●本製品はSWITCH Liteとは有線接続できません。

「通信ができない」

●NFC（近距離無線通信）機能、モーションIRカメラ、HD振動、お知らせランプには対応していません。

製品仕様

サイズ	幅 約158 × 高さ 約105 × 厚さ 約66mm
重　さ	約211g
入力電圧/電流	DC5V，500mA
稼働電流	70mA
接続方法	ワイヤレス（bluetooth5.3+BLE/EDR）/ 有線 周波数範囲: 2402-2480MHz
バッテリー容量	約800mAh　バッテリーは正常に使用した場合でも劣化する消耗品です。経年劣化により性能が低下します。交換はできません。
最大使用時間	約10時間
満充電時間	約2～3時間（フル充電時30日待機可能）
受信距離	約8m
動作温度	-2℃～45℃

コントローラーのバージョンアップ

今後、コントローラー本体のソフトウェアのバージョンアップを行う場合がございます。詳しくは弊社ホームページ内の製品ページをご確認ください。

弥三郎商店株式会社ホームページURL
https://www.yasaburou-shouten.com/

注意事項

●本製品はSWITCH2、SWITCH、SWITCH有機ELモデル本体及びSWITCH Lite本体用です。●本製品は将来のバージョンアップにより正常に動作しなくなる可能性があります。その場合は対応いたしかねますので予めご了承下さい。●一部のゲームソフトでは動作が不安定になる場合があります。また、一部のゲームソフトに対応していない場合があります。予めご了承ください。●SWITCH Lite本体には有線接続できません。●本製品はNFC（近距離無線通信）機能、モーションIRカメラ、HD振動、お知らせランプには対応しておりません。●弊社では接続機器の故障、データ損失等の一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●本製品はいかなる状況においても機能保障するものではありません。また乱暴に扱うと破損する可能性ががありますので、ご注意ください。●本製品の落下など、本製品を使用中に発生した本製品及び使用機器の故障、破損、損傷、またそれに伴う間接的な損害について、いかなる場合も弊社では一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。●本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等に使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等が運用されています。本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認して下さい。万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。●航空機内や病院など使用を禁止された場所や、混雑した場所では、通信機能を使わないでください。電波が電子機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。●この製品は、精密電子機器ですので強い磁気や静電気などが発生しやすい場所では使用および保管をしないでください。●異常な発熱や音がしたり、異臭がした場合は直ちに使用を中止してください。●極端な温度条件下でのご使用や保管は避けてください。-2~45℃の温度変動幅の屋内でご使用ください。●故障、変形、破損したときは使用しないでください。●高温多湿及び直射日光の当たる場所に放置しないでください。●濡れた手で使用しないでください。●火の中に入れないでください。●火のそばや炎天下などで放置しないでください。●端子部を手で触ったりしないでください。●水に濡らさないでください。●絶対に分解や改造をしないでください。●お手入れするときは、乾いた柔らかい布を使ってください。シンナー、ベンジン、アルコールを使ったり、化学ぞうきんを使って拭いたりしないでください。●本製品に無理な力を加えたり、落としたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因になります。●幼児の手の届かないところに保管してください。

個人情報の取り扱いについて

製品に関するお問い合わせ、修理のご相談などでご提供いただいたお客様の個人情報は、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者へ開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。